

第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略
(令和5年3月改訂版)
(案)

○青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

平成26(2014)年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」にもとづき、青梅市では平成27(2015)年12月に青梅市人口ビジョンおよび第1期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」という。)を策定し、……

○青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の位置づけ

青梅市総合長期計画は、本市にとってあらゆる行政活動の基本となる最上位計画であり、市政運営を自律的かつ継続的に経営的観点を持って推進するための総合指針となるものです。この総合長期計画に掲げた施策を推進するため、……

○計画の終期

令和9(2027)年度までとします。

○基本姿勢

「あそぼうよ！青梅」

青梅という魅力に満ち溢れた場所で暮らす人たちが、青梅に愛着を持ちながら、あそびを通じて地域とふれあうことで、そこから地域の課題に関心を抱き、まちづくりに加わっていただく流れを創り出していこうという姿勢と、青梅を訪れる方々が、自然豊かな青梅であそぶことによって、青梅の魅力を感じ、青梅ファンとなり、青梅とのかかわりを持ち続けていただきたいという姿勢を表しました。

○基本目標

基本目標1 子どもを生子・育て、将来にわたり暮らし続けたいまちを実現

基本目標2 青梅に暮らし、働き、訪れる人々にとって魅力あふれるまちを創出

基本目標3 将来を見据えた、安全・安心なまちづくりを推進

○基本目標と具体的な施策展開

基本目標1 子どもを産み・育て、将来にわたり暮らし続けたいまちを実現

基本方向と施策展開

①安心して子どもを産み・育てられる環境の整備

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 2-1 子ども・若者支援の充実 P42
- 2-4 家庭・地域の教育力の向上 P48
- 2-5 結婚・妊娠・出産支援の充実 P50
- 2-6 子育て環境の充実 P52

②青梅ならではの教育環境の充実

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 2-2 子どもが自ら未来を切り拓く学校教育の充実 P44
- 2-3 多様な主体による学校運営の推進 P46
- 3-3 快適な生活環境の確保 P60
- 4-7 防犯・交通安全対策の推進 P80
- 5-2 文化活動の振興 P86



重要業績評価指標(KPI)

KPI の名称	現状値	目標値
合計特殊出生率	令和3年	
	1.08	
出生数	令和3年	
	669	
25歳～39歳人口	令和3年度	
	19,662人	
「全国学力・学習状況調査」 における各教科の 平均正答率	令和3年	
	平均を 下回っている	

基本目標2 青梅に暮らし、働き、訪れる人々にとって魅力あふれるまちを創出



基本方向と施策展開

①農・林・商・工業の活性化

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 4-1 都市環境と自然環境が調和した土地利用 P68
- 6-1 基盤産業の振興と地域内企業の活性化 P94
- 6-2 世界に向けた地場産業の振興 P96
- 6-3 商業の活性化による地域内消費の向上 P98
- 6-4 スタートアップの支援と円滑な事業承継の実現 P100
- 6-5 稼げる農林業の推進 P102

②魅力あふれる地域資源を生かした情報発信力の強化

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 5-1 歴史・文化の継承・活用 P84
- 6-6 美しい山と渓谷を収益につなげる観光の推進 P104
- 8-3 より伝わる情報発信と開かれた市政の推進 P126

③青梅で暮してみたい！を実現できる住宅環境の整備

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 4-2 みどりを生かした快適な都市環境の整備 P70
- 5-3 多様な生涯学習の推進 P88

重要業績評価指標(KPI)

KPI の名称	現状値	目標値
法人市民税 (現年課税分・調定額)	平成 30 年度 1,077,625,600 円	
製造品出荷額	平成 30 年度 1,862 億 324 万円	
御岳山年間来訪者数	平成 27 年度から 令和元年度見込 みの平均 464,000 人	
空家率	平成 30 年度 11.9%	

基本目標3 将来を見据えた、安全・安心なまちづくりを推進



基本方向と施策展開

①時代に合った都市機能の充実

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 4-1 都市環境と自然環境が調和した土地利用 P68
- 4-3 多様な公共交通網 P72
- 7-2 多様な主体による協働・共創の推進 P110
- 8-4 健全で安定的な財政運営 P128

②地域内・地域間の連携促進

第7次青梅市総合長期計画における関連施策

- 1-4 高齢者福祉の充実 P36
- 4-6 消防体制・防災対策の強化 P78
- 7-1 様々な地域コミュニティ活動の活性化支援 P108
- 7-2 多様な主体による協働・共創の推進 P110
- 7-6 国内外における交流活動の推進 P118

重要業績評価指標(KPI)

KPI の名称	現状値	目標値
J R 青梅線利用者数 (河辺駅、東青梅駅、青梅駅の乗降者数)	平成 30 年度	
	26,689 人	
自治会加入率 (カッコ内は特別養護老人ホーム等入所世帯を除いた加入率)	令和元年度	
	39.6% (41.6%)	

○政策パッケージ 「もっと・ずっと・うめっ子～おうめ」

【背景】

子育て支援については、全国の自治体が共通して取り組んでいる課題であり、その中には特徴的な施策もあります。

子育てをしたい人が、子どもを生き育てることを選択できるような環境を作るためには、子育てに関する相談支援や、保育環境の充実などの直接的な支援だけでなく、安定的に働くことができ、必要な収入を得られる環境が要件になってきます。

また、日本では子育て世代の女性が一時的に職を離れることから見られる、いわゆるM字カーブ(P10 参照)という統計結果がありますが、出生率が高い先進国にはこのような傾向はみられず、30歳代以降も女性の労働力が落ちることがありません。

また、日本国内でも、働く母親が多い地域は合計特殊出生率が比較的高いという統計結果が出ています。

このように女性の労働力率と出生率には関係性があることがわかります。

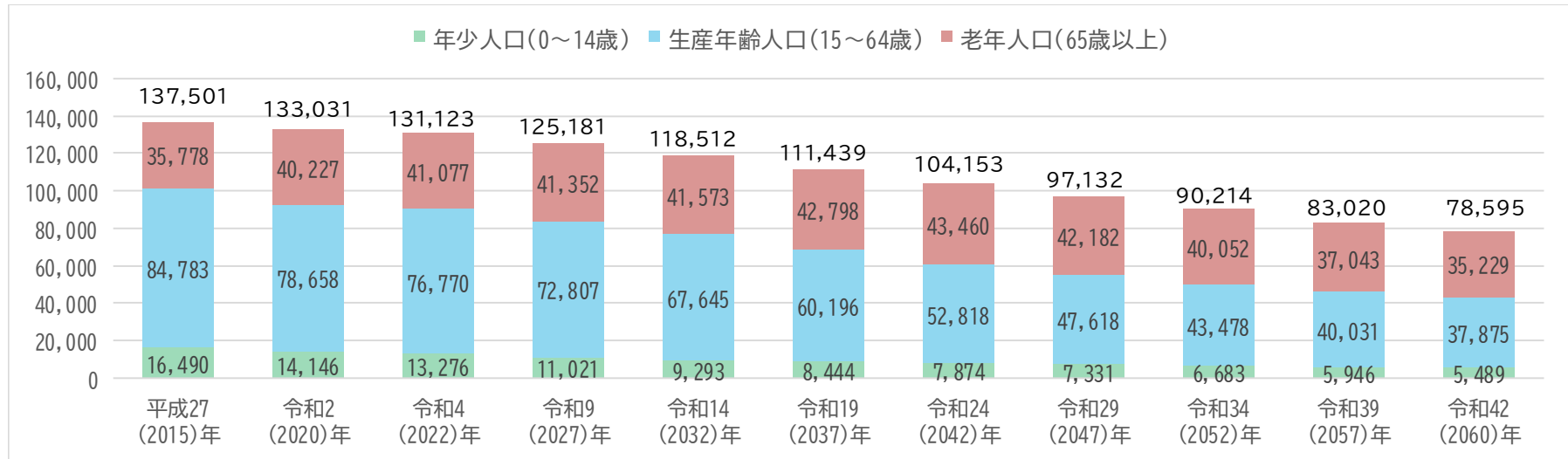
【政策パッケージでの展開】

子どもを生き育てることを選択できるようになるためには多角的な支援が必要であると考え、必要なピースが抜け落ちることが無いよう、様々な施策を展開します。

安心して子どもを生み、育て続けることを選択できるまちの実現に向け、子育てに必要な要件を包括的に捉え、効果的な施策を実施することにより全体最適化を目指します。



○人口推計・将来展望
青梅市の人口推計



青梅市の将来展望

